

**広島大学とあいおいニッセイ同和損保の共同研究の一環として、
広島都市圏観光ツアーづくりコンペティション（広島県産官学連携プロジェクト）を開催し
最優秀賞など3賞を決定**

情報提供

2021年10月19日

国立大学法人広島大学（学長：越智 光夫、以下「広島大学」）は、MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：金杉 恭三、以下「あいおいニッセイ同和損保」）との持続可能な観光 MaaS の実現に向けた共同研究（以下、「共同研究」）を行っています。

このたび、共同研究の一環として観光ツアー促進を目的とする「広島都市圏観光ツアーづくりコンペティション」を9月29日に開催し、最優秀賞など3賞を決定いたしました。

1. 背景

これまで日本は「観光立国」を目指して、官民連携で地域創生事業に数多く取り組んできました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により移動の自粛が要請された結果、各地で観光客が激減し、観光産業全体に大きな影響が出ています。

そこで、観光事業における、地域住民や交通事業者、自治体などの多様なステークホルダーにとって望ましい、そして現在および将来の経済、社会、環境への影響に配慮した持続可能な観光 MaaS の実現に向け、広島大学とあいおいニッセイ同和損保は2021年6月より共同研究を開始しました。その調査のために、今般、観光ツアーのコンペティションを開催し、広島の魅力をより多くの方々に発信するとともに、持続可能な観光モデルの作成、展開を目指します。

2. 概要

(1) 持続可能な観光 MaaS の実現に向けた共同研究の概要

研究題目	持続可能な観光 MaaS の実現に向けた共同研究
研究目的	観光産業を持続可能なものとするには、経済への影響や環境への配慮、地域住民の生活を阻害しないこと、交通渋滞を発生させないなどの様々な要素への影響を考慮する必要があります。そのため、地域住民や交通事業者、自治体などのこれらの要素に関わる多くのステークホルダーが協働できる持続可能な観光促進プラットフォームが必要であり、持続可能な観光 MaaS の実現を研究の目的としています。
研究テーマ	1. 観光セクターの現状をステークホルダー間で共有するための持続可能な観光モデルの作成 2. 介入実験の実施と持続可能性からみた行動変容結果の評価
研究者	・国立大学法人広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授 藤原 章正 ・国立大学法人広島大学 大学院先進理工系科学研究科 准教授 力石 真

(2) 広島都市圏観光ツアーづくりコンペティション（広島県産官学連携プロジェクト）の概要

目的	・広島発の産官学連携プロジェクトとして、観光 DX・MaaS を実現可能なデジタル観光ツアーアプリ「SpotTour」を媒介に、「持続可能な観光」を促進するツアーを提案していただくコンペティションを開催します。 ・本コンペティションを通して、広島の魅力をより多くの方々に発信するとともに、持続可能な観光 MaaS の実現を目指していきます。
主催企業・団体	国立大学法人広島大学
協力企業・団体	国土交通省中国運輸局、公益財団法人広島観光コンベンションビューロー、一般社団法人広島県観光連盟、公益社団法人広島県バス協会、広島市、東広島市、呉市、呉工業高等専門学校、広島電鉄株式会社、広島バス株式会社、芸陽バス株式会社、瀬戸内海クルーズ株式会社、スポットツアー株式会社、株式会社博報堂、株式会社バイタルリード、

	株式会社日本経済研究所、株式会社トラベルジップ、 一般社団法人ディレクトフォース、株式会社もみじ銀行、 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、他
--	--

(3) コンペティション受賞作品

最優秀賞	優秀賞	広島電鉄特別賞
「ひろしまを呑む！地酒めぐり」 発表チーム：せとうち高専観光科	「たまには下を向いて歩こう～マンホールが教える広島歴史・西国街道をゆく～」 発表チーム：フジトラベルサービス	「ストリートファニチャーを巡るひろしまの旅」 発表チーム：ツルッペ
		

<コンペティション当日の様子>



コンペティションはコロナ禍の取組として完全リモートで実施されました

応募者は自宅や職場などから創意工夫に溢れた企画案を発表されました

最後に広島大学藤原副学長からコンペティションの総括をいただきました

詳細は URL: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/~mkt682/tour-competition-result/> をご覧ください。
※受賞者へのご質問、取材などのご連絡は<本件に関するお問い合わせ先>広島大学 力石准教授までお願いします

3. 今後の展開

今後、入賞作品はスポットツアー株式会社（代表取締役：鳥居 暁）のデジタル観光ツアーアプリ「SpotTour」に掲載し、共同研究で行う広島電鉄株式会社（代表取締役社長：椋田 昌夫）の企画型乗車券を用いた実証実験において、行動の変容や地域環境、経済等への影響を調査することで、持続可能な観光モデルの発信や保険商品開発へつなげていきます。
また、今後も共同研究を通じ、コロナ禍における観光客減少等の地域観光課題の解決に取組み、社会・地域課題解決に資する商品・サービスの開発・提供により、「レジリエントでサステナブルな社会」の実現に貢献します。

■あいおいニッセイ同和損保の概要

企業名：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

URL: <https://www.aioinissaydowa.co.jp/>

所在地：東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

設立：1918年6月30日

事業内容：MS & ADインシュアランスグループホールディングス株式会社の中核事業会社として、自動車保険、火災保険、傷害保険などの引き受けを行っています。行動指針には「地方創生」を掲げており、2016年より地方創生プロジェクトを立ち上げ、地域の「まち・ひと・しごと」に係る課題への支援メニューを提供しています。

当社は、「特色ある個性豊かな会社の確立」を掲げ、行動指針である「地域密着」を追求するとともに、お客さま・地域・社会とともにリスクを削減し、社会・地域課題解決に資する商品・サービスをご提供しております。この考え方・コンセプトを「CSV×DX」(シーエスブイ バイ ディーエックス)というキーワードのもと展開し、幅広い商品・サービスで実現していきます。



■広島大学

大学名：国立大学法人広島大学

URL：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/>

所在地：広島県東広島市鏡山 1-3-2

設立：1949年5月31日

事業内容：広島大学は1949年、広島の地に「平和の大学」として開学しました。以来、国内有数の総合研究大学として歩みを進め、今日に至っています。

■広島電鉄

企業名：広島電鉄株式会社

URL：<https://www.hiroden.co.jp/>

所在地：広島県広島市中区東千田町二丁目9番29号

設立：1942年4月10日

事業内容：広島地域の足となる電車事業、バス事業と不動産の3事業を核としてサービスを提供しています。「人と人をつなぎ、地域の魅力ある未来を拓く」を経営ビジョンに掲げ、未来の広島にふさわしいまちづくりに挑戦し、地域社会の未来に貢献しています。

■スポットツアー

企業名：スポットツアー株式会社

URL：<https://spottour.jp/>

所在地：東京都千代田区九段北 1-3-5

設立：2019年6月12日

事業内容：「SpotTour」は、最新テクノロジーによる持続可能な観光整備を「無料」でご利用いただける観光プラットフォームです。アプリで「無人観光（デジタルツアー）」を提供することで、日本各地の持続可能な観光整備を支援しています。アプリは12言語に対応しており、現地までのナビゲーションやデジタルのスタンプ、そして、現地に行くとは開放される情報（限定情報）などを表示させることができ、観光スポットに訪問した日時の履歴は「ツアーカード」として記録され、フォトブックを制作することも可能です。すでに全国150以上の自治体や事業者（鉄道会社、バス会社、郵便局など）でご利用いただいております。ご利用の地域/企業についてはアプリで確認いただけます。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 テレマティクス・モビリティサービス事業開発部 佐藤 公美
電話 03-5789-6318 メール satou.24703@aioinissaydowa.co.jp
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 広島支店 地域戦略室 室長 繁 雅浩
電話 082-243-6893 メール masahiro.sige.2@aioinissaydowa.co.jp
国立大学法人広島大学 大学院先進理工系科学研究科 准教授 力石 真
電話 082-424-4693 メール hwakasa@hiroshima-u.ac.jp
国立大学法人広島大学 オープンイノベーション事業本部 特任教授 若狭 弘幸
電話 082-424-4303 メール hwakasa@hiroshima-u.ac.jp
広島電鉄株式会社 地域共創事業部地域交流事業課 坂元 麻里
電話 082-242-3549 メール m-sakamoto@hiroden.co.jp
スポットツアー株式会社 広報担当
https://spottour.jp/site/contact/